



2020年6月期 第2四半期
決算説明会資料

すまいと暮らしの“未来”を創る コレカラ



2020年2月12日
日本リビング保証株式会社
東証マザーズ:7320

どのような
会社か

「住宅・不動産領域の アフターサービスプラットフォーマー」

当社は、クライアントとオーナーを繋ぐプラットフォームの提供を通じ、
オーナーには「利便性・安心安全」を、
クライアントには「業務効率・ビジネスチャンス」を創造します

業績は
どうだったか

「過去最高の中間期業績を達成」

売上高 : 9.71億 (進捗率 52.5%)
経常利益 : 2.06億 (進捗率 85.3%)

その他
トピックス

「本社事務所の移転」
「リアルサービス拠点開設」
「金融機関との連携強化」

中間期も各業績項目において過去最高を達成

	今期 第2四半期 (2019.7~2019.12)			通期 業績予想 (2019.7~2020.6)
	過去最高	YoY	通期予想に 対する進捗率	
売上高	971 百万円	136.9%	52.5%	1,850 百万円
営業利益	155 百万円	164.0%	81.0%	192 百万円
経常利益	206 百万円	193.5%	85.3%	242 百万円
当期純利益	137 百万円	184.0%	86.8%	158 百万円

主要業績の主な状況および要因は以下の通り

売上高

長期保証契約の獲得、BPO大型案件受注により
引き続き順調に進捗

営業利益

採用・オフィス移転等の遅延が上振れ要因
<2020年6月の本社事務所移転が正式決定>

経常利益

資産運用(金融商品・不動産)が順調に進展

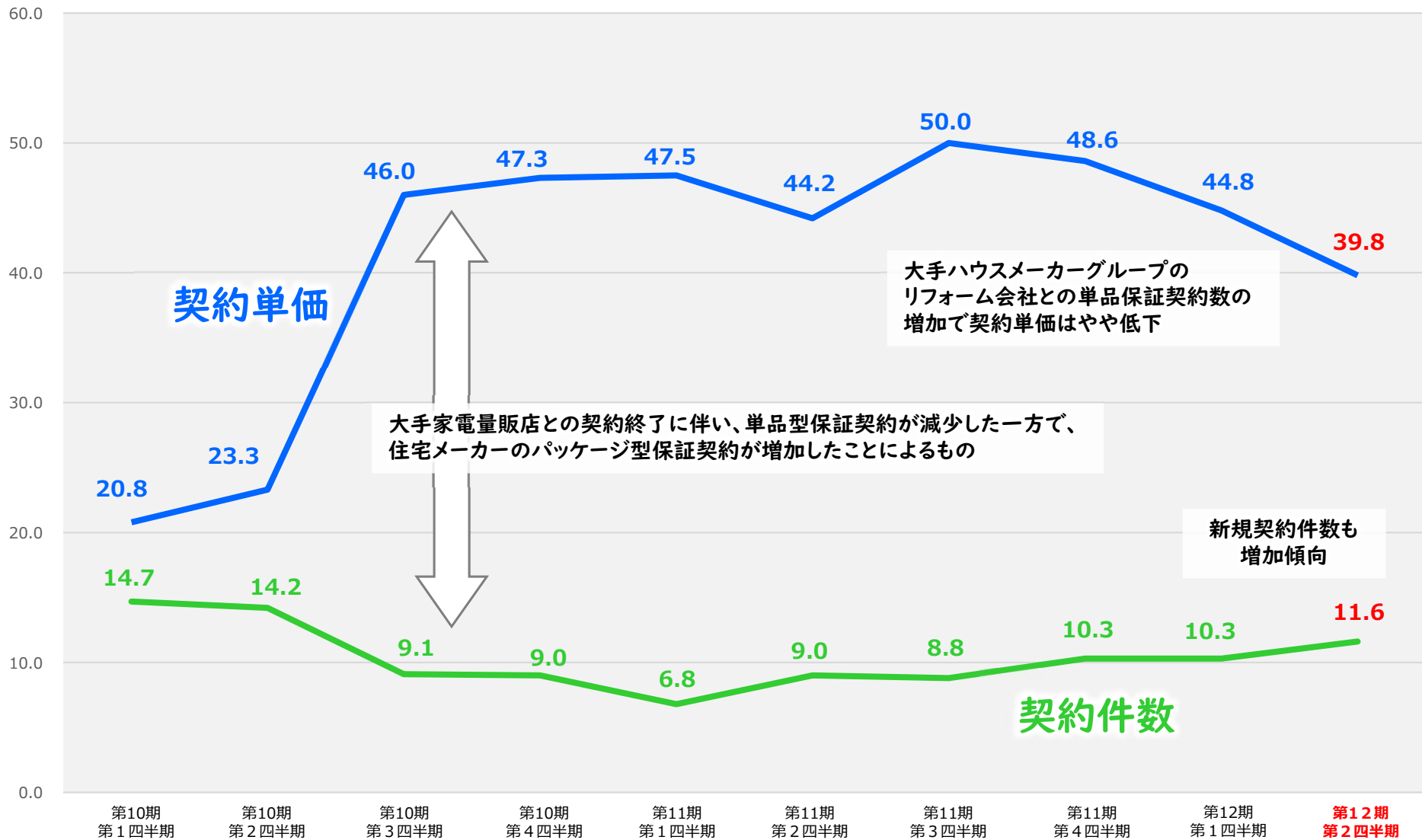
事業セグメントへの費用配分方法の見直しを実施

※前期実績も費用配分方法変更を反映した上での対比

	今期 第2四半期 (2019.7~2019.12)	YoY		今期 第2四半期 (2019.7~2019.12)	YoY ※
売上高	971 百万円	136.9%	営業利益	155 百万円	164.0%
<small>おうちの トータル メンテナンス 事業</small>	689 百万円	128.4%	<small>おうちの トータル メンテナンス 事業</small>	75 百万円	238.9%
<small>BPO事業</small>	282 百万円	163.2%	<small>BPO事業</small>	79 百万円	126.1%

保証サービス 新規獲得 (契約単価・契約件数) の推移

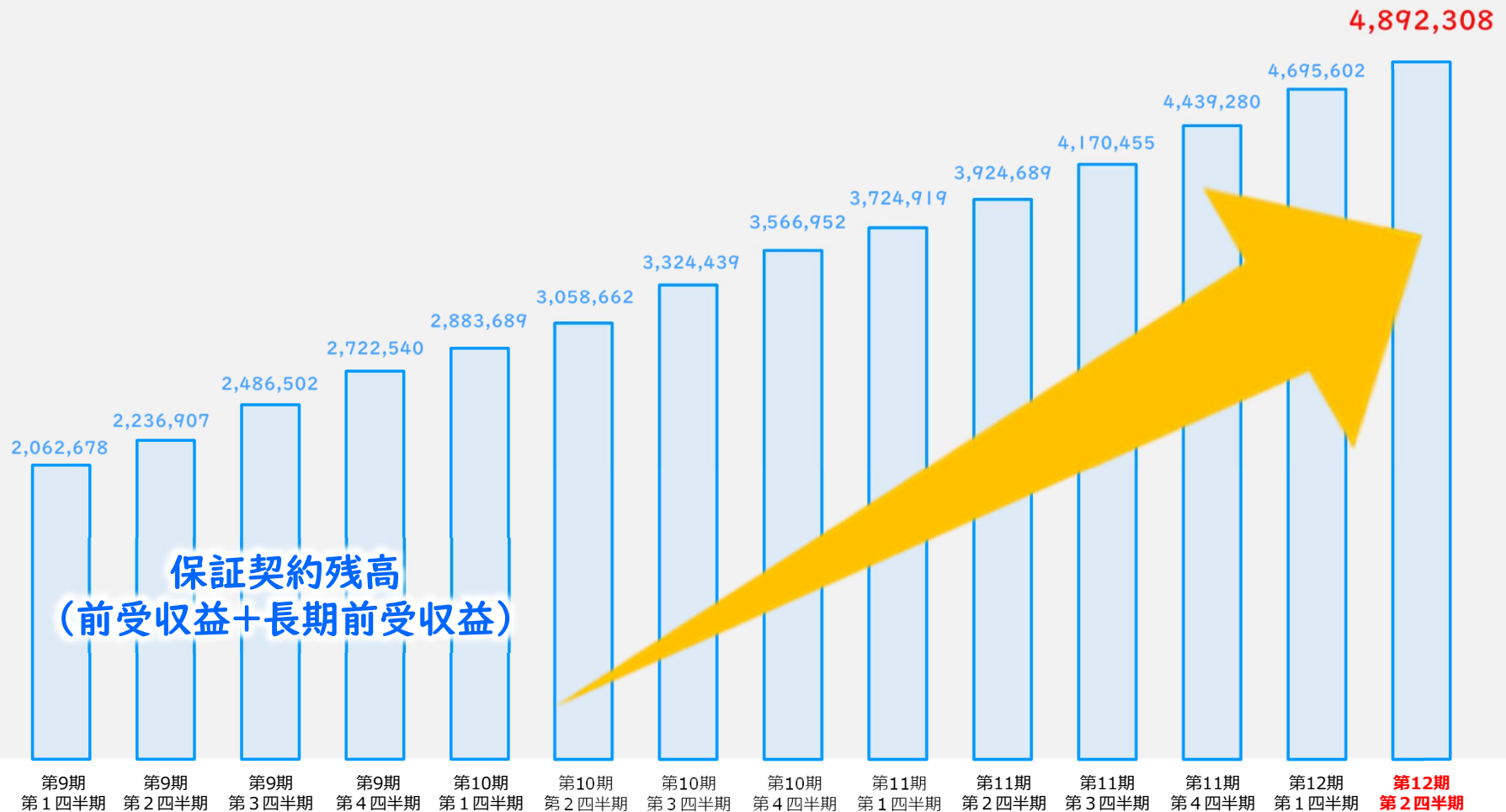
単位：千円・千件



保証契約残高（前受収益・長期前受収益残高）の推移

長期保証契約の着実な獲得により、安定的な収益構造の基礎となる
保証契約残高（前受収益および長期前受収益残高）は第1四半期末比で約2億円増加

単位：千円



2020年6月期（2019.7~2020.6）連結業績予想

本社事務所移転費用や下期に集中する人材採用コスト等を勘案し、
通期連結業績予想は据え置き

	通期業績予想 (2019.7~2020.6)	YoY	
売上高	1,850 百万円	+203 百万円	112.3%
営業利益	192 百万円	+12 百万円	106.2%
経常利益	242 百万円	+29 百万円	113.7%
当期純利益	158 百万円	+15 百万円	110.5%

下期は、来期以降のさらなる成長を見据えたビジネス基盤作りに注力

① 本社事務所の移転 (2019年12月16日開示済み)

新本社事務所所在地: 東京都新宿区西新宿4丁目33番4号 / 移転時期: 2020年6月(予定)

目的: 事業規模の拡大に対応するための本社機能の拡充およびオフィス環境整備による業務効率の向上

② リアルサービス拠点の開設

新サービス「再顧客化機能付きメンテナンスサポートデスク」を通じた、検査点検やメンテナンス工事の提供体制の充実を図る観点から、以下新規拠点の開設を決定

福岡サービスセンター(仮称) 開設予定日: 3/2(月)

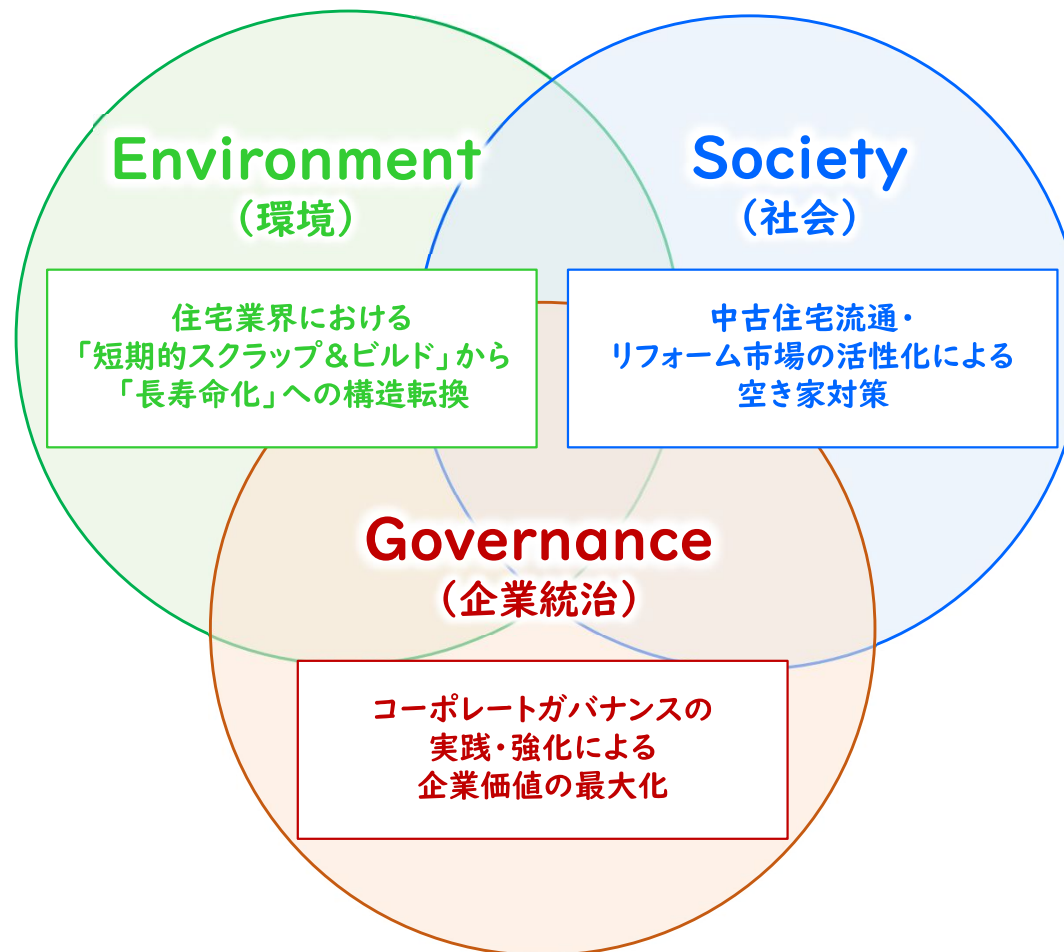
名古屋サービスセンター(仮称) 開設予定日: 4/3(金)

③ 金融機関との連携強化

2020年1月に株式会社神奈川銀行との業務提携契約を新たに締結

「100年の価値を、すべての住まいに。」

「良いモノを、永く使う文化をこの国に根付かせたい」その思いから、住宅設備の延長保証を開発し、私たちのビジネスはスタートしました。2019年で創業10周年。その思いをさらに昇華させ、検査点検・補修・電子マネー（ポイント）を組み合わせた独自のソリューションで、持続可能な社会の実現の一翼を担いたい、それがわたしたちの願いです。



本発表において提供される資料ならびに情報は、将来の見通しに関する情報を含みます。

これらは、現在における入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際には、これらの記述とは異なる結果を招き得る可能性や確実性を含んでおります。

それらの可能性や不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる将来の見通しに関する情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

すまいと暮らしの“未来”を創る



2020年2月12日
日本リビング保証株式会社
東証マザーズ:7320